

# お知らせ掲示板

## 28年度「光の宴」開催に向けて募集中!

お問い合わせ：三ツ城自治協議会 090-8603-5564 (竹岡 訓子)

### コンテスト写真、展示作品募集

光の宴では、今年も写真コンテストの作品や、当日自由展示ゾーンに展示する作品も募集しています。

竹細工や行灯など、キャンドルを使った手作り作品を展示してみませんか?

ご応募、お待ちしております。



### ボランティアスタッフ募集

光の宴では、ボランティアスタッフを募集しています。本番前に何回か集まって打ち合わせをしたり、準備物を作成したりし、10月22日の本番当日は、設営作業や見回りなどを行います。地域の皆様との繋がりが生まれ、行事をより堪能していただけることでしょう。ぜひご参加ください。



### 協賛・寄付のお願い

光の宴は、準備や運営など全て地域の皆様がボランティアで行っています。なるべく事業費を抑えるよう努力をしておりますが、内容をより良いものにするためには、皆様の温かいご寄付が必要です。事務局までご連絡をお待ちしております。また地域の皆様にご寄付をお願いすることもあろうかと思いますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。 < 協賛企業 3000円/口、個人寄付 1000円/口 >



## 地区内の主な行事日程

- 8月20日(土) 8:00~9:00 西条中央クリーンウォーク
- 9月11日(日) 10:00~13:00 敬老会 (東広島市商工会議所会館)
- 10月22日(土) 17:30~20:20 三ツ城古墳 光の宴 (三ツ城古墳公園)

### 囲碁サロンのご案内

65歳以上の高齢者を参加資格として、毎月1回囲碁サロンを、昨年の5月から行っています。認知症防止のためにも参加してみませんか? 現在、3級程度から3段程度の腕自慢の囲碁愛好者が、毎月楽しんでいます。

場所 西条中央6丁目 中国新聞販売所2階小会議室  
日時 毎月第4金曜日(原則)14:00~18:00  
参加費 1000円

参加希望者は、下記世話人へご連絡ください。  
西条中央6丁目5-3 藤原 義正  
携帯番号 090-4802-6640



### 編集後記

西条中央支部だよりは、西条中央支部 情報部会が作成し、三ツ城自治協議会(本部)及び西条中央支部の活動を中心に、西条中央支部エリアにお住まいのみなさまへ、まちづくりの情報を随時お知らせしてまいります。みなさまのご意見・ご提案等をお寄せください。



### 夏休み、朝のラジオ体操が行われます。子どもたちと一緒に、参加しませんか?

平日の毎朝6時30分からのラジオ体操に、子どもたちと一緒に参加しませんか? 地区ごとで、開催場所やお休みの日程が決まっています。ご確認のうえ、ご参加ください。



### 発行・連絡先

三ツ城自治協議会 西条中央支部 事務局 / 情報部会  
部会長: 福村 真喜子 TEL:090-1330-1981  
副部会長: 藤原 義正 TEL:090-4802-6640  
メール: saijyochuo@gmail.com



西条中央支部ホームページは、検索またはQRコードよりご覧いただけます。

## 三ツ城自治協議会

平成28年7月吉日発行

第17号  
特集号



### 三ツ城自治協議会主催 三ツ城古墳「光の宴」 第1回写真コンテスト展示会

東広島芸術文化ホール「くらら」市民ギャラリーにて、5月4日から5月9日まで三ツ城古墳「光の宴」写真コンテストの展示会を開催しました。



5月の連休にもかかわらず、約740名もの入場者があり、大変盛況でした。写真コンテストやこの展示会の開催を機に、三ツ城古墳「光の宴」のイベントを市民の皆様幅広く知って頂くことができたこと、主催者として大変感謝しています。

受賞者の方々には、平重会長よりそれぞれ表彰状と副賞が贈られました。



光特選「古墳の灯りに誘われて」井川良成様



風景選「ママと一緒に」中村信之様



光準特「三ツ城夜景」大石正臣様



光入選「何が始まる?」藤原裕次郎様



風準特「時代を重ねて」井川良成様

今回の写真コンテストは初めてとあって、果たして応募作品が集まるのかと大変心配致しましたが、74点もの応募作があり、嬉しい限りでした。コンテストの審査は、写真家の大山 高司氏、船越 雄治氏、東広島市観光協会・専務理事の上向 隆氏、自治協議会の平重会長、文化部会の竹岡部会長の5名で行いました。

今年度 三ツ城古墳「光の宴」の開催日は、  
10月22日(土) 17時~20時頃(雨天順延)となっています。  
市民の皆様、地域の皆様のご来場をお待ちしています。

【光の宴部門】  
特選者: 井川 良成様  
準特選者: 大石 正臣様、加島 秀郎様  
入選者 (10名)  
\* 西条中央支部からの入選者 (藤原 裕次郎様、福村 博士様)

【風景部門】  
特選者: 中村 信之様  
準特選者: 井川 良成様、福村 博士様  
審査員特別賞: 福村 博士様  
入選者 (10名)  
\* 西条中央支部からの入選者 (藤原 裕次郎様、福村 博士様、藤原 義正様)

写真コンテスト  
審査結果

### 平成28年度がスタートしました。

#### 平成28年度の各地域の区長さんをご紹介します

上石ヶ瀬	内田 誠勝	宮泉3-3	土肥 大介
江熊1	坂井 一清	宮泉3-4	重松 研二
江熊2	中岡 博史	宮泉3-5	内堀 利昭
江熊3	城楽 徹	宮泉3-6	村瀬 義久
江熊4	戸村 満晴	宮泉4	池田 和敬
宮泉2	大河 淳	宮泉5-1	谷川 正洋
宮泉3-1	田中 弘	宮泉5-2	山下 やよい
宮泉3-2	岩崎 三朗	宮本	池田 道博

去る4月16日(土)に、三ツ城自治協議会の定期総会を、4月23日(土)には、西条中央支部の定期総会を開催しました。今年度の事業計画や、役員体制が整い、三ツ城自治協議会の一年がスタートしました。各行事等については、随時お知らせいたします。皆様のご参加、ご協力をよろしくお願い申し上げます。西条中央支部において、各部会名を次の通り改正します。目的や事業内容は、変わりません。

環境・景観部会	→環境部会
健康・生涯・福祉部会	→福祉部会
防犯・防災部会	→防犯防災部会
文化・伝統継承部会	→文化部会
地域・情報部会	→情報部会

敬称略



第7回三ツ城ふれあい・いきいきサロン“春うらら”お出かけサロン♪が行われました。



総勢53名（内65歳以上の高齢者48名）の参加で、午前8時30分 東広島市中央図書館に集合し、東広島市社会福祉協議会のバス2台で、東広島市天文台・福成寺の石楠花（しやくなげ）観賞コースです。広島大学・サイエンスパークを通り、9時30分天文台に到着、天文台の説明を聞いた後、「いきいき体操ひがしひろしま」で身体をほぐし、10時福成寺へ移動。



11時30分ごろ弁当を食べた後、約1900本の石楠花を観賞。今年は早目に咲いたそうで、当日は満開で見事でした。

帰路は、予定どおり午後1時30分図書館に帰着し、解散しました。



福成寺にて

福成寺住職より、約1時間半にわたり、講話、読経及び、宝物殿の説明があり、参加者は真剣に聴き入っていました。

アンケートより  
「石楠花が綺麗だった」、「弁当が美味しかった」、「講話が良かった」、「お寺で出して頂いた、銀杏茶、が美味しかった」、お茶うけの饅頭が美味しかった、「またお出かけサロンに参加したい」等々、参加者は大変満足されたようです。

5/21日 東広島市防犯連合会より 防犯功労者賞受賞



受賞された岩崎三郎さん

平成28年5月21日、岩崎三郎さんが、東広島市防犯連合会より防犯功労者として表彰を受けられました。おめでとうございます。

西条中央支部情報連絡会議 掲示板設置場所

西条中央1丁目 飲食店「菜」横 1丁目川治い土手

西条中央7丁目 セブンイレブン駐車場 7丁目児童公園

西条中央6丁目 和泉八幡神社 ほかほか亭の奥 古市橋東側のフローレンス フェンス エクセルメゾン フェンス

西条中央5丁目 5丁目児童公園

現在地区内9箇所を設置。他にも設置箇所増設中です。



黒賀良則さんに聞く

過酷な戦争体験を経て、後世に伝え続けたいこと～

関東大震災の年、大正12年9月7日に生まれ、今年で93歳。「今まで生きているが、これまでの体験をふり返れば、生かされているのが不思議であり、生かさせていただいていることがありがたい」と語る黒賀良則さんに、ご自身の貴重な戦争体験を語っていただきました。

死と隣り合わせのつらい体験

～第二次世界大戦の従軍、東京大空襲、原爆を生きぬいて～

昭和19年4月1日、21歳の時に広島で入隊。1ヶ月間の歩兵教育訓練を受けました。訓練が終わる次第、何百人、何千人が兵隊として戦場に送り込まれましたが、衛生兵である私は、陸軍病院でさらに4ヶ月の厳しい教育訓練を受けました。

広島での訓練は、今の人には想像もつかない、相当に厳しいものでした。常に連帯責任を強いられ、おちやくちな体罰が行われていました。しかも体罰の後は「ありがたいでございます。」とお礼まで言わされていたのです。殆どの兵隊は、未開の戦場で亡くなったり、傷ついたりし、精神に異常を来たして帰って来た人もいました。

いずれその戦場に自分も行かねばならないと思い、「下士官」を志願し、さらに1年間、東京で特別教育を受けることとなりました。

そこで迎えた昭和20年3月10日。忘れもしない、東京大空襲の日です。もの凄いく数の焼夷弾が落とされ、東京は火の海と化しました。皆逃げ惑い、防空壕へ避難したり、年寄りや子どもは、北風の寒い日に、川へ飛び込んだりして

早く戦争が終わって欲しいと思っても、口に出して言うことはできませんでした。戦況の不利から、1年間だった教育期間は、昭和20年7月31日までの8ヶ月間に短縮され、同年8月1日、広島で入隊した部隊に復帰しました。

8月6日、「惨劇」が起きたのは、兵舎として使っていた牛田の幼年学校2階の窓際で、書類を整理していた時でした。音は聞こえず、ピカッと光った瞬間だけは覚えていますが、気付いたら、足は大きな梁に挟まれ、身動きが取れなくなっていました。もうだめだと思いき、「南無阿彌陀仏……。」と拜んでいたら、救助隊に助けられました。

外では火傷した人々が、亡霊のような姿で立ち、「水をくれ、水をくれ」と懇願していました。「火傷した人に水を飲ませたら死ぬ。飲ませればだめ」と言われていたので、何もできませんでした。

その後10ヶ月くらいいたら、身体中に斑点が出て、40度近くの高熱が続き、髪の毛が抜け、歯茎から血が出ました。しかし、入手できたブドウ糖のお蔭でなんとか乗り越えることができ、今があります。

ご高齢になられた現在、ご自身の使命を意識され、「今言わなければ」という強いお気持ちで、戦争体験を語ってくださいました。対談を通じて、平和の大切さ、戦争の悲惨さを後世に語り続けたいという黒賀さんご自身の熱い思いが切々と伝わってきました。

「二度と戦争をしてはいけない」との思いを各所で語り続けておられ、今年8月4日には、三ツ城小学校でも講演をされる予定です。

いつまでもお元気で、戦争体験者のお一人として長年まとめてこられた貴重な資料をもとに、これからも一人でも多くの人に語り伝えていただきたいと願います。（聴き手：情報部会 部会長・福村 眞喜子）

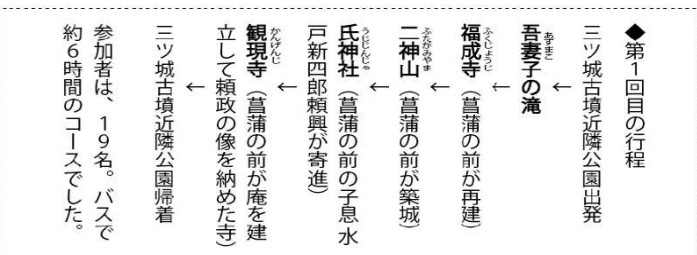


6/4日

# 「菖蒲の前」の軌跡を巡る～その1 P4

(文化 / 情報 / 福祉部会)

かねてより念願の、第1回「菖蒲の前」の軌跡巡りが、6月4日(土)、三ツ城自治協議会西条中央支部 文化・福祉・情報の3部会合同企画で開催されました。



紙面では、1回目の西条町御園宇にある吾妻子(東子)に始まり、2回目(次号連載)で八本松町原にある小倉山神社(祭神「菖蒲の前」)のお墓までの軌跡を辿ります。



(福成寺で集合写真)



(福成寺住職の講話)



(吾妻子の滝)



(観現寺山門)



(観現寺家臣勝谷右京八百回御遠忌一石供養塔)



(氏神社)



## 「菖蒲の前」とは？

詳しくは、インターネット、東広島市公式サイト等を参照ください

1180年(治承4年)5月26日、源頼政(みなもとのよりまさ)が宇治の乱に敗れ自刃する。頼政の室である「菖蒲の前」は、3才になる息子の種若丸を連れて、京都から安芸に逃れて最初に立ち寄ったと言われる「吾妻子の滝」がある地にて、種若丸を病で失う。↑現在の西条町御園宇種若丸が病死した時の句

吾妻子や  
千尋の滝のあればこそ  
広き野原の末をみるらん

1204年8月27日、菖蒲御前(西妙尼)小倉山洞窟で領民の倅せを願ひ、父母の形見の笛を吹きながら成仏。(享年78歳) ↑現在の八本松町原

辞世の句  
定めなき  
せをうき事に見かぎりて  
菩提の道に入るぞ嬉しき

◆参加者のアンケート結果 (対象19名)

<1回目に参加して>

- ・大変良かった：14名
- ・良かった：5名

<2回目の参加意志>

- ・参加したいと思う：14名
- ・参加出来ない：2名
- ・今分らない：2名

<感想>

福成寺 / 観現寺の住職の講話が良かった。  
2回目が楽しみです。  
史跡巡りは面白いです。

4/29日

# 東広島郷土史研究会「第32回史跡・文化財を歩く会」 (文化部会)



4月29日(金) 昭和の日、祝日に東広島郷土史研究会による毎年恒例の東広島島の史跡・文化財を歩く会が開催されました。

今回のタイトルは「三ツ城跡巡り」で市内にある国史跡安芸国分寺、鏡山城跡、三ツ城古墳の3ヶ所を見て歩く距離は約9km、5時間かけて巡る、というイベントでしたが、幸いにも好天に恵まれて、歩けば汗が出るような爽やかな天候でした。

早朝より西条中央公園には一般参加者、320人、協賛団体120人、合計450人もの大勢が参加され、蔵田市長、下川教育長、中川俊直衆議院議員を来賓にお迎えして盛大に開催されました。

9時40分には中央公園をスタート。ゴールまで24か所で説明を行い、国分寺ではご住職や市教育委員文化課の石井課長補佐より、大変珍しい木簡などの説明がありました。

東広島市役所では、市職員山内主事の立会いを頂き、福村が市役所の建物概要とブルーバールの説明を行いました。

鏡山城後の昼食会場では、西条酒造り保存会の下見支部の渡部昭登さん有志による「酒造り唄」の上演で大変盛り上がりしました。

最後の三ツ城古墳での説明は、下見支部(郷土史会員)の胡さんが担当され、本会の吉本副会長の三味線演奏もあり、お茶席のご接待も行われました。



これまでも郷土史研究会の支援を受けており、この歩く会には我が自治協議会西条中央支部からは交通見守りご案内に、片岡支部会長の初め竹岡部会長、高松副会長、寺尾憲治さん、有田さん、稲葉さん、青バトからは水本会長、高松省三さん、門上さん、広島大学キャンドルサークル「灯」からは前浜さん、西村さんのご協力を頂きました。

皆様には、この紙面をお借りして御礼申し上げます。

協賛団体名についてもご紹介したいと思います。

第1関所、四日市宿本陣跡を東広島ウエストライオンズクラブ、第2関所、安芸国分寺歴史公園を東広島青年会議所、第3関所、東広島市役所を西条ロータリークラブ、第4関所、鏡山城跡を東広島21ロータリークラブ、第5関所、三ツ城古墳を東広島ロータリークラブ、第6関所、西條農学校跡を東広島ライオンズクラブと、それぞれの関所で手形の押印などのご協力を頂きました。



三ツ城自治協議会  
西条中央支部文化部会  
福村博士

また東広島ボランティアの会の皆様には先導、説明、交通整理までご協力をして頂きました。

更にテントや机、椅子については東広島市立中央中学校、発電機は(株)明成からお借りし大変お世話になりました。

東広島郷土史研究会の一大事業でしたが、事故もなく無事に終えることができ、協力した我々もホッとしています。

三ツ城自治協議会では、今年も10月22日(土)に三ツ城古墳「光の宴」が開催されます。この度のイベントを参考にして、自治協議会らしく素晴らしい「光の宴」にしたいと思っておりますので、地元の皆様のご支援、ご参加をよろしくお願致します。